

玉小だより

第7号

令和6年10月2日

【学校教育目標】 ○進んで学ぶ子 ○助け合う子 ○元気な子

「仲間と元気いっぱい活動し、笑顔あふれる学校」

～ 読書の秋を通して ～



今年に残暑が厳しく猛暑日が続きましたが、ようやく秋らしくなってきました。暑くて過ごしにくい夏に比べて、秋は過ごしやすくてやる気も起こりやすく、集中力も持続しやすい季節です。秋の過ごしやすさや夜の長さを表す言葉に「読書の秋」というものがあります。

先月17日に、2023年度の「国語に関する世論調査（調査は2024年3月、全国の16歳以上の個人6,000人を抽出して郵送で実施。59.3%にあたる3,559人から有効回答）」が、文化庁から公表されました。その中で「月に1回も本を読まない」と回答した人が62.6%（前回調査2018年度47.3%）と初めて半数を超え、過去最多となったそうです。文化庁は読書離れが進んだ要因を「スマートフォンやタブレットは18年度の調査ですでに普及していたが、利用できるアプリやサービスが多様化して利用頻度が高まり、読書の時間にとって代わっているため」と推測しています。

本校児童の読書量は、4月に実施しました埼玉県学力・学習状況調査（4・5・6年生で実施）の質問事項「1ヶ月に何冊くらい本を読みますか（電子書籍の読書も含みます。教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます）」という質問で「1冊も読まない」と回答した4年生は13%（県平均11.3%）、5年生は0%（県平均13.9%）、6年生は23.8%（県平均16.3%）でした。「5冊以上読む」と回答した4年生は21.7%（県平均31.3%）、5年生は50%（県平均29%）、6年生28.6%（県平均27.6%）という結果でした。

学校では、読書に親しむために年間を通して「ボランティアさんによる読み聞かせ」や「朝読書」を行っています。2学期からは、月1回の「ふれあい読書」や「読書貯金」の取組を始めました。ふれあい読書とは、朝の時間に高学年児童が2名ずつ低学年児童に自分たちが選んだ本を読み聞かせする活動です。和やかな雰囲気の中、全校で読書するいい時間となっています。読書貯金とは、学校で用意したカードに読んだ本の題名を記入していきます。同じ本を読んだ友達同士で感想を交換し合ったり、お薦めの本を紹介し合ったりします。この機会に、お気に入りの本に出合ってほしいと思います。ご家庭でも、虫の声をバックミュージックに、お子さんとじっくり読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。

今月は、待ちに待った運動会を開催いたします。グラウンドや体育館から、運動会練習を行う子供たちの元気な声が聞こえてきます。当日は多くの方にご来校いただき、子供たちへの声援をよろしくお願いいたします。

〈 不審者対応訓練 9月6日 全校 〉

学校に不審者が進入してきた時にどのように対応するとよいのか等、小川警察の方や駐在所の廣田様にご指導していただきました。

不審者に遭遇した時、相手に捕まらないように、お互いが手を伸ばして、その間にボール一つ分が入るくらい離れるとよいなどと教えていただきました。



〈 学校公開日・夏休み作品展 9月14日 全校 〉

土曜日に学校公開を行いました。保護者の皆様にお子さんの学習活動や学校生活の様子、夏休み中に制作した作品をご覧いただきました。

多くの方に参観いただきまして、ありがとうございました。



10月の行事予定

- 2日 読み聞かせ
- 4日 スクールカウンセラー来校 (AM)
- 12日 運動会
- 15日 振替休業日 (12日)
- 18日 芸術鑑賞教室
スクールカウンセラー来校 (PM)
- 22日 4年生社会科見学
- 23日 玉川班音楽祭 (6年生参加)
- 24日 なかよし玉川班交流遠足
- 28日 性に関する指導
- 31日 ~11月1日
6年修学旅行 (鎌倉方面)
1年給食試食会

〈運動会応援団結成〉



運動会へ向けて、9月10日に応援団の結団式を行いました。

赤組

団長



白組

団長

